

2月 モニターレポート		担当出張所	木津川出張所
担当区間	区間14：木津川中流両岸11.5キロ		
モニター実施日時	令和3年2月3日（水）10時～		
天候	晴れ		

(見出し)

担当区間をひと通り回って、めぼしい箇所は既に報告済なので
今月から2巡目に入り、右岸・左岸の両方をモニターしました

木津川市山城椿井地区の

護岸がえぐられた箇所の復旧工事が行われていました



萩の谷樋門の先の河川に流木が見られました



同じ場所の護岸ブロックの隙間が
ゴミ溜まりと化して見苦しいものでした



久保田樋門のすぐ横に
石柱のような丸い棒が建っていることに気がつきました
これはいったい何なのでしょう？



宇治川・木津川合流地点から16キロの石標柱です
淀川河川事務所の事業と聞いています
全てのプレートに応募者の名前があり、
それが後世にずっと残る、ということで
それぞれに良き思い出・記念となるでしょう



玉水橋の近くの川岸に波除のテトラポットがたくさん置かれていました
海でもないのに不思議な光景でした



その横に何かしら機械のようなものがありました
が、どういう目的のものなのか、説明がありません。
河川事務所の設備にはどれもキチンとした案内板があるのですが
ここには何もなかったのちょっと気になりました



鐘付樋門の水路ですが、水が全く流れていなくて乾ききっていました



もしかして農業用水路としての役割なので、今の時期にはもう水がないのでしょうか？

同じく鐘付樋門の先の護岸に、ゴミがたくさん落ちていました
24号線からクルマで下りる進入路はありますが、砂浜はないので、人が遊びで立ち入るような場所ではありません。
大雨の時にどこから流されてきたゴミかもしれませんね



おそらくカルガモの親子（？）と思われる行列が
川を渡っていくのが見えました



久保田樋門の先のこちらの岸辺でも
カルガモの親子（？）が羽根を休めていました



改めて担当流域を回ってみると
今まで気づかなかったものが目に留まり
今月はいろいろと質問させていただきました
わかる範囲で教えていただければ幸いです
河川モニターとしてもっと知識を深めたく思っています
以上で2月度の報告を終わります。

(意見・感想・処置等)

今回もモニター報告をありがとうございます。
報告していただいたときは茶色かった堤防が、感想を記入させていただいている今、青々としております・・・。
遅くなり申し訳ありません。
玉水橋付近のテトラポットは波消ブロックです。書いていただいていた通り、玉水橋の橋台部分を河の流れから守る役割をしています。これは橋の一部になります。久保田樋門の近くのマンホール状の物は飯岡排水機場です。市のかんがい用水をポンプアップしています。
距離票に彫られている「木津川」と氏名は平静12年頃に募集をかけて抽選のうえ当選者に書いてもらったそうです。
カルガモの親子、ほっこりしますね。がんばれ子育て！最近、木津川河川敷で子育て中のキツネを写真に撮ってもらいました。(写真は子ぎつねですね)



次回の報告も楽しみにしております。日差しがきつくなってきますが、モニター活動を宜しくお願いいたします。
